

しかしながら、市が下々、期待を、おし、す、福祉センターの建設に、つ、ま、す、は、あ、う、い、る、角、度、か、う、先、進、の、施、設、あ、る、い、は、く、け、民、の、意、見、等、を、聞、き、は、か、り、し、か、も、本、員、合、の、皆、様、の、ご、意、見、を、総、合、し、し、て、子、に、さ、り、の、任、に、あ、た、り、た、り、と、思、い、ま、す。時、に、理、事、者、か、り、申、合、後、の、可、画、事、に、つ、ま、す、子、に、さ、り、ろ、く、資、料、を、お、し、り、た、だ、き、ま、す。ろ、く、面、で、進、ん、で、い、く、寛、路、で、ご、ご、い、ま、す。私、は、カ、と、一、に、つ、ま、カ、を、り、下、の、人、間、で、ご、ご、い、ま、す。ど、う、か、本、員、の、皆、さ、ま、と、子、に、さ、り、め、議、合、議、員、の、皆、さ、ま、の、絶、大、ほ、る、ご、指、導、と、ご、支、援、に、ま、り、ま、す。本、建、設、に、あ、た、り、ま、す、最、大、の、効、果、が、あ、り、ま、す。子、に、さ、り、時、に、お、願、い、申、し、あ、げ、ま、す。就、任、の、振、舞、に、か、え、さ、せ、ま、い、た、だ、き、ま、す。(拍手)

議長 田村匡雄君 一つに、副本員長よりお願いいたします。

福祉センター建設特別副本員長(仲次弘之君) 二の度福祉センター

一建設特別委員会におきまして、下等、私、が、副本員長と、お、お、せ、つ、か、つ、た、ゆ、り、で、ま、い、ま、す。か、建設の、曉、子、に、育、さ、ま、の、ご、協、力、に、ま、り、ま、す。市、民、下、の、子、に、さ、り、ほ、る、ご、支、援、を、賜、り、ま、す。子、に、さ、り、お、願、い、た、こ、ま、す。市、民、下、の、振、舞、に、か、え、さ、せ、ま、い、た、だ、き、ま、す。(拍手)

議長 田村匡雄君 挨拶は終了しました。

議長 田村匡雄君 日程オナセ、福生地区消防組合議会議長の選挙を行、い、ま、す。

お、お、かり、い、た、ま、す。福生、羽、村、瑞穂、三、村、に、お、り、る、消防組合設置に、つ、ま、三、月、十、日、は、け、と、お、さ、り、東京、都、知、事、の、政、策、決、り、か、り、組、合、議、合、議、員、の、選挙、に、ご、め、た、い、旨、を、お、し、り、通、知、か、あ、り、ま、す。子、に、さ、り、選挙、の、行、法、に、つ、ま、は、推、せ、ま、る、こ、と、に、ま、り、ま、す。か、選挙、の、行、法、に、つ、ま、は、推、せ、ま、る、こ、と、に、ま、り、ま、す。議長、にお、き、指、導、する、こ、と、に、ま、り、ま、す。い、た、だ、き、思、い、ま、す。か、二、に、ご、参、照、を、お、し、ま、す。か、



3 5
急
本
計
市
町
長
計
陳
二
田
村
議
会
事務

助
久
海
音
候
天
君

助及雁峰侯天君登壇

助後

得噴笑是

葉集水三十四

昭和十四年度

生田学校内特別合討予算に一ノ二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百。

販手九月の臨時令にあきまじく、下の河の区画整理
事業に先きたつて学校用地その他のいざ用地を確保い
たしきすために、福生小学校用地持分令討を改りい
たしきす、特別令討予算を編成し、総計二億三千百
五十七万余円の水田を買い収いたしきしたことは各任か
すかにご承知のとおりでございすすか、そのときにお
ける水田の買収個数は約五万平方メートル、五十七人の地
主さんから土地を買い収いたりでございすす。そして
その買収資金も取りきすところの二億三千百五十七万余
円、その他の雑費はすべて金融機関からの借入金で賄

福生町議会

リ子にこれほ、
金融機関の
おし子よりか、
めはけいほほり
申あげたスオ
本昭和四十四年
度におきましては、
利息二千八百
ありとを支出
するに必要とし
ております。

にだい子予算校則を附読せられたとあり又又出
予算の規模は、その二于二百万円までございませ
う、又又予算の科目は二頁以下に記載されてお
りますとあり借入金と手数料繰越金その他で
ございます。又又の方は利息の支払いと子備費で
ございます。なお又二条の借入金に限度額は九百
万円と規定してあります。

ちうくニ議せられたる子々原案とありニ決
 あうんニしてお願い申しあげる所やでございす。
 議長田村匡雄君以上で提案理由の説明を終りました。
 ニハナリ本案に好する質疑を行はす。

(要議はしと呼ぶ者あり)

○議長(田村匡雄君)

以上で質疑を終ります。

おはかりいたしました。

議案が三十四号は原案とお

り決するに要議ありませんか。

(要議はしと呼ぶ者あり)

○議長(田村匡雄君)

二議案はしと認めます。

さうで議案

が三十四号は原案とおりの決いたしました。

○議長(田村匡雄君)

日程が二十分合中の継続審査申しお

にいつくを議題といたします。

総務部より建設委員長より目下同委員会におき

て審査中の案件について

合議規則が二十九条の規

定により、お手もとに取加さる申しお申書の

とあり合中の継続審査の申しお申しお申書の

事務局長より朗読いたします。

(須永謙事係長 朗読) 省略

○議長(田村匡雄君)

朗読は終了しました。

おはかりいたしました。

本日は申しお申のとあり

合中の継続審査に付託するに二議案はしとあり

せんか。

(要議はしと呼ぶ者あり)

○議長(田村匡雄君)

二議案はしと認めます。さうで本件

は申しお申のとあり合中の継続審査に付託する

ことに決いたしました。

○議長(田村匡雄君)

日程が二十分合中の継続審査につ

いて議題といたします。

はお訂正箇所がありますので、事務局長を

て訂正いたします。

○議長(田村匡雄君)

決定事件継続調査事項中に

一部訂正がありますのでお願いたします。

総務委員会中「三、けいさきの学校プール建設

度におきまされ、二議案をいたしたる事、
 ことに、まゝ、懸命に努力したる、
 ます、まゝ、まゝ、まゝ、まゝ、
 し、あ、い、な、ま、ま、ま、ま、
 ち、た、た、た、た、た、た、
 じ、ま、あ、り、か、と、う、こ、じ、
 に、つ、ま、ま、ま、ま、ま、ま、
 え、ま、ま、ま、ま、ま、ま、

長期間、誠にあり、か、と、う、こ、じ、
 ち、た、た、た、た、た、た、
 じ、ま、あ、り、か、と、う、こ、じ、
 に、つ、ま、ま、ま、ま、ま、ま、
 え、ま、ま、ま、ま、ま、ま、

議長、田村匡雄君、二、い、ま、も、つ、
 議、合、定、例、今、を、用、合、い、た、し、
 二、協、力、あ、り、か、と、う、こ、じ、
 予、任、更、時、三、十、五、分、散、合、

署名議員

福生町議合議長 石川信義
 議員 水谷清一
 議員 高松忠一
 議員 石川繁治

福調発第 2 / 24 号
昭和 44 年 3 月 15 日

福生町 議会議長

田 村 匡 雄 殿

福生地区消防組合 管理者 ● 職務執行者

福生町 長 石 川 常 太 郎

福生地区消防組合 議会議員 報告方について

福生地区消防組 規約第 5 条の規定による組合 議会議員につ
いてつぎの人数を選挙のうえ、報告下さるよう通知いたします。

福生町 3 人、羽村町 3 人、瑞穂町 3 人

決裁 区分	甲 乙 丙	文書 分類	送達・庁内・議案・令達	福議	取 第 148 号
保存	1 3 5 10 15 永	廃棄	年 月	F.No.	A620
取扱上 注意	至急 秘	添 付 物		起案	44 年 9 月 1 日
浄書 区分	本 控 計	用 紙	発 送	決裁	年 月 日
☐ タイプ 原・力		☐ 更 級	☐ 普通 ☐ 速達	施行	年 月 日
☐ 孔 版		☐ 中質紙	☐ 書留 ☐ 親展		年 月 日付
☒ 手書複写	1	☐ 上質紙	☐ 使送 ☐ 携行	先方 文書	第 号
☐ ペン書		☐ タイプ紙	☐ その他		年 月 日收受
		☐ その他			
浄 書 照 合 公 印 施 行 機・管係長	発 送 表 示	作 成	月 日迄	発 送	44 年 9 月 1 日迄
	完 了 表 示	作 成	月 日了	発 送	月 日了
主 起 案 者	係 員	係 長	局 長	委 員 長	副 議 長
管 氏名 市川昭利					
あて先 発信者	福生町長 石川常太郎 福生町議会議員 石川信義	合 議	総務課長 田中	収入役	助 役
注意 事項		文書係長 田中			
件 名	会談録の送付について				
上記のことについて 照会 のように 照会 回答 報告 依頼 してよろしいか伺います。 送付 します。					



1. 方々回福生町議会臨時会々談録



福議発第一四八号

昭和四十四年九月一日

福生町議会議長

石川信義印

福生町長

石川常太郎

殿

会議録の送付について

昭和四十四年

第

四

回福生町議会

臨時

会

の会議録の写を別紙のとおり作製いたしましたので、地方自治法第一二三条第三項の規定により送付いたします。

Handwriting practice paper with horizontal lines and vertical guides. The page is divided into sections by numbers 5, 10, 15, 20, and 25. The bottom right corner contains the text "25x20=500".



昭和四年
第三回臨時會

(自五月五日
至一月一日)

福生町議會議錄

第六号

第——号

署名
不人申出

仲 塚 弘 之

第三回臨時會

五七